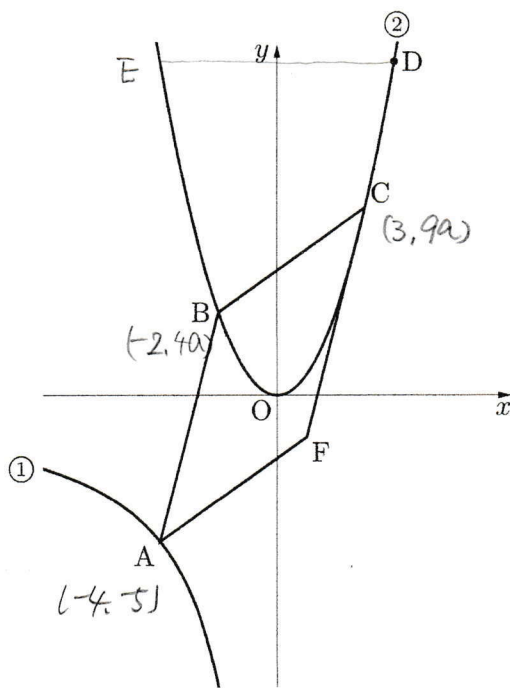


2k ar 60
12A

右の図で、点Aの座標は(-4, -5)であり、①は、点Aを通り、 x の変域が $x < 0$ であるときの反比例のグラフである。また、②は、関数 $y = ax^2 (a > 0)$ のグラフである。2点B, Cは放物線②上の点であり、その x 座標は、それぞれ-2, 3である。

このとき、次の(1)~(3)の問いに答えなさい。

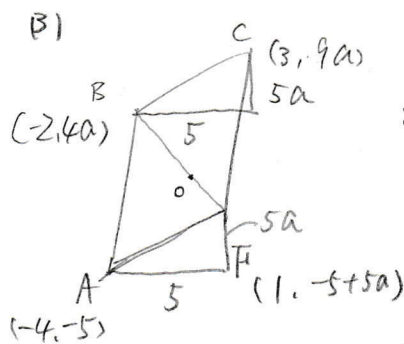
- (1) 曲線①をグラフとする関数について、 y を x の式で表しなさい。
- (2) 点Dは放物線②上の点であり、その x 座標は4である。点Dから y 軸に引いた垂線の延長が放物線②と交わる点をEとする。点Eの座標を、 a を用いて表しなさい。
- (3) 点Fは四角形AFCBが平行四辺形となるようにとった点である。3点B, O, Fが一直線上にあるときの、 a の値と点Fの座標を求めなさい。求める過程も書きなさい。



1) $xy = -4x - 5 \quad x \neq 0 \quad \therefore y = \frac{-4x - 5}{x}$

[静岡県]

2) $D(4, 16a) \quad E(-4, 16a)$



BからCへは右に5、上に5aなので
AからFへも右に5、上に5aとすれば

このとき

$F(1, -5+5a)$ とする。... A

OB, OF は一直線上にあるので

傾きは同じ。

$y = px$ に $x = 1$ を代入してよい ← (別の方法)

$$\begin{cases} \text{BOの傾きは } \frac{4a-0}{-2-0} = -2a \quad \dots \text{①} \\ \text{OFの傾きは } \frac{-5+5a-0}{1-0} = -5+5a \quad \dots \text{②} \end{cases}$$

$4a = -2p \quad p = -2a \quad \dots \text{③}$

$-5+5a = p \quad p = -5+5a \quad \dots \text{④}$

$-2a = -5+5a$

$-7a = -5 \quad a = \frac{5}{7} \quad a = \frac{5}{7}$ を A に代入して

$F(1, -5 + \frac{25}{7}) \rightarrow F(1, -\frac{10}{7})$

$a = \frac{5}{7}, F(1, -\frac{10}{7})$